

団体名: 覚王山コミュニティ・アーカイヴ

活動名: 「覚王山商店街のビジュアル(写真・映像)アーカイヴの 収集と活用を通じた商店街文化の醸成」

日時: 令和元年 10月19日(土) 15時00分 ~ 17時00分
場所: 丸の内レンタルスペース 【チサンマンション丸の内第6(703号室)】

■団体の紹介

「覚王山コミュニティ・アーカイヴ」は、覚王山商店街のビジュアル(写真・映像)アーカイヴの収集と活用を通じて、街の歴史調査・記録による、新旧の商店街店舗の相互交流、祭りに関わる人材を増やすことなど、「商店街文化の醸成」を目的とし、情報メディア、コミュニティ形成を専攻する学生と教員、若手の商店主を中心とした団体です。

■活動の様子

今回は、これまでの撮影してきたデータの確認と今後の進め方についてのミーティングを、丸の内のレンタルスペースを借りて開催されました。

当日集まったメンバーは、担当の先生でもある青山氏と研究室の学生5名。全員で活発な議論が交わされました。会議では、今後制作するパンフレットの詳細やWebページの作成、そしてアーカイヴの集大成でもある試写会について、今回で改めてメンバーの活動に対する目的意識が確認できた、有意義なミーティングとなりました。

覚王山の商店街をPRする為のパンフレット制作については、今回の祭りで意外にもアナログな紙媒体の覚王山マップが人気だった為、今後継続的に刊行物として発行していく事も視野に入れるという計画が持ち上がりました。そこで今回のパンフレットを創刊号として作成し、それを上映会で配布したらどうかという意見も出ました。その他にも上映会において、上映後に商店街の方々との対談コーナーを設けたり、商店街のPRコーナーとしてパネルにした写真を会場に並べる等の企画も出ていました。

その後、前半の祭りを撮り溜めた写真を映像に落とし込んだVTRや、アーカイヴの映像の基となるデータも見せて頂きました。躍動感ある祭りの写真から、自分がその中にいるような感覚に陥るくらい臨場感のある映像でした。

今後さらなる活動が楽しみな学生のエネルギーを存分に発揮して、覚王山商店街振興組合の方や、地域の方などの新旧店主の交流の懸け橋にもなるような上映会の開催を期待しています。都市センターとしてもHPに掲載するなどの広報支援でバックアップしていきたいと思います。

